

しゃきょう

# 社協 かみかわ

No.77

2018年8月発行



表紙より

善意の月間 神河中学生が  
元気いっぱい大きな声で  
街頭募金をおこないました!

## 主な記事

- 2ページ 災害ボランティア派遣 災害ボラセン登録
- 3ページ 社協特別会費に御協力いただいた事業所紹介
- 4・5ページ 平成29年度社協の取組み
- 6ページ 平成29年度社協会計決算 役員紹介
- 7ページ 栗区で認知症学習会 TSU・NA・GU<sup>⑬</sup>
- 8ページ 県民ボランティア活動助成 姫路十字会助成事業
- 9ページ お譲りします 心配ごと相談
- 10ページ 感謝のお知らせ かみかわペンリレー<sup>④〇</sup>

# 8・9 月号

編集発行 社会福祉法人  
神河町社会福祉協議会

# 災害ボランティア活動をおこないました!

—岡山県高梁市—



7月16日、神河町より11名の職員及びボランティアが、岡山県高梁市で水害を受けた家屋の泥出し、使えなくなった家財道具や不用品の廃棄等の災害ボランティア活動をおこないました。

厳しい暑さの中、全国から大勢のボランティアが集まり、被災地の一日でも早い復旧、復興のために汗を流しました。

社協では今後も継続的な支援をおこなう予定です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



上・左 活動の様子



土砂で流されたバス停

## 「災害ボランティア」及び「災害ボランティアセンター運営スタッフ」登録募集!

神河町内で甚大な災害が起こった際、社協は災害ボランティアセンターを開設し、被災地へボランティアを派遣して復旧活動を支援します。その活動を支えてくれる災害ボランティア及び災害ボランティアセンターの運営スタッフの登録を行っています。また、町外で災害があった際にも必要に応じて被災地でのボランティア活動をおこないます。過去に災害に関わった経験がなくても登録いただけます。有事に少しでも迅速な災害復旧ができるよう皆様の登録をお願いいたします。本紙を切り取り御提出ください。

※活動は強制ではありません

※町内外で災害が起こった際や災害ボランティアセンターが立ち上がった場合に連絡させていただきます。その際、可能であれば活動していただきます。

### 1. 災害ボランティア

町内外で災害が発生した時に被災地でボランティア活動をおこなう。

### 2. 災害ボランティアセンター運営スタッフ

神河町で災害ボランティアセンターが立ち上がった時に運営スタッフとして活動する。

切取り

氏名	連絡先	
住所		
区分 ○を付ける	1. 災害ボランティア	2. 災害ボランティアセンター運営スタッフ



# 平成29年度 社協の 取り組み



遠くへ行こうデー

## 総括

### ●社協財産の健全運営

本会が保有する財産のうち、剰余財産が7・5千万生じたことを受け、それを障がい者の活動拠点と介護サービス事業運営に活用することを理事会・評議員会で了承いただきました。また、30年度からは社協一般会費額も減額見直しし、社協活動の健全運営を目指します。一方で、住民の方々からの善意銀行預託については件数、金額ともにここ数年、減少傾向が続いていることが懸念されます。

### ●地域づくり支援

介護保険法の改正で設けられた生活

### 法人運営、広報

- \*理事会 6回
- \*評議員会 3回
- \*評議員選任解任委員会 1回
- \*監査会 2回
- \*町議会議員団、保護司会との意見交換 各1回
- \*役員研修 1回
- \*社協かみかわ年6回発行

### 自主財源の確保

貴重な自主財源である会費や募金の取りまとめを区役員の方々の御理解と御協力により実施しています。善意銀行預託の件数、金額ともにここ数年減少傾向が続いていることが懸念されます。

#### \*善意の募金

1,046,895円

#### \*一般会費

4,040,800円  
(3,368世帯)

#### \*特別会費

549,000円  
(94事業所)

#### \*善意銀行への預託

2,366,081円  
(79件)

### 福祉学習・福祉啓発

青少年の健全育成を願い、中学生3年生に親への感謝の気持ちを手紙に書いてもらい、それを社協が未開封のまま預かり、10年後にその家族へ発送する「タイムレター」を始めました。



- \*ボランティア推進活動校助成 527,779円(6校)
- \*福祉教育出張講師 4回
- \*ちよこい(い)運動



アイマスク体験(長谷小学校)

### 当事者を支援する活動

提供していただいた社協窓口で安価で販売し、生活困窮者の緊急支援に活用する「福祉プチシヨップ」を始めました。

看取られた後の御家族のお気持ちを癒す(グリーンケア)サロン「わろてんカフェ」を開催しました。

- \*福祉給食サービス 見守りが必要な高齢者への弁当配食 4,966食
- \*おゆずりプラザ
- \*独居高齢者の会食会 年1回
- \*歳末たすけあい募金配分事業 1,908,415円
- \*わろてんカフェ 年1回
- \*生活困窮者支援



ひとりぐらし高齢者のつどい

支援体制整備事業については平成28年7月から町委託事業として取り組んでおり、町健康福祉課と協同で各集落への事業説明を通りおこなったなか、地域協議体が立ち上がった集落が全体の四分の一になりました。今後も、この事業の推進役である生活支援コーディネーターが地域に出向き、丁寧に説明しながら地域協議体の設置ならびに運営支援をおこないます。

### ●迅速な自供提携と見直し

本会では生活困窮者の自立支援や過疎地域住民など、社会変化から生じる様々な福祉課題に対し、新たな事業を立ち上げたり、該当事業の拡充を図るなどして、迅速に対応しています。

### ●介護サービスの運営

介護サービス事業においては、非常勤職員の応募がなくなり限られた職員数のなか、どの職員も常に介護の質の向上に努めており、利用者やその家族からの評価も高いです。そこで報酬実績に応じて、新たに何らかの形で事業職員に還元する仕組みを設けたいと考えます。

### 住民安心サービスの提供

商業施設が閉店した寺前周辺集落を対象に、9月から月2回実施しました。また、対象集落を越知谷エリア、小田原エリアに拡大しました。

食事による介護予防についての検討を深めるため、まずはアンケート調査を実施しました。

\*福祉サービス利用援助事業

9名

\*「お悩み生活相談」と「法律相談」

25名

\*車いす、介護用ベッド貸出し

42件

\*外出困難者支援サービス

370回(34名)

\*お買い物送迎サービス

延べ142人

\*終活セミナー

\*生活支援

コーディネーター

委託業務



終活セミナー(講師:宮原病院長)

### ボランティア活動の推進

集落のミニデイ対抗「社協スポーツ杯」に10集落が参加され、大変盛り上がりました。

\*ミニデイ運営の協力、支援

・社協スポーツ杯10地区

・研修会等開催

\*夏休みこども塾



夏休みこども塾

### 介護サービスの提供

他施設の協力を得ながら介護職員初任者研修を実施しました。また公益財団法人姫路十字会から助成を受け、新しい訪問入浴車を購入しました。

県主催のケアマネ実務研修等へ主任ケアマネを講師として20回派遣しました。

\*訪問介護事業

自宅で食事や排泄の介助、掃除や調理などのサービスを提供

\*訪問入浴サービス事業

自宅入浴槽を持ち込み、寝たきりの方の入浴サービスを提供

\*居宅介護支援事業

介護サービスの利用計画を作成

\*障害者自立支援

障がいのある方へのホームヘルプサービスと介護サービス利用計画

★神河町社協HPで、事業報告書及び会計決算書を御覧いただけます。



◆収入合計 180,059,579円  
 ◆支出合計 113,985,552円  
 ◆差 引 66,074,027円 …次年度へ繰り越し

収入の部

科 目	説 明	決算額(円)
会費収入	町内の各世帯、事業所、個人から納入される会費収入	4,589,800
寄付金収入	善意銀行への寄付金と善意の募金収入	3,412,976
経常経費補助金収入	人件費を主とする町や県社協からの補助金収入	32,329,747
受託金収入	委託を受けた事業に対する収入	9,611,400
事業収入	給食サービス利用料や介護用品販売収入	1,984,549
介護保険収入	高齢者への介護サービス提供にかかる収入	58,421,512
障害福祉サービス等事業収入	障がい者への介護サービス提供にかかる収入	8,688,720
受取利息配当金収入	預貯金の利息	15,075
その他の収入	県社協研修指導講師料、部会委員報酬	660,578
施設整備等寄付金収入	姫路十字会より訪問入浴車購入のための寄付金	5,610,000
前年度繰越金	前年度からの繰越金	54,735,222
収 入 合 計		<b>180,059,579</b>

支出の部

科 目	説 明	決算額(円)
人件費支出	全ての職員に支給する人件費	82,485,861
事業費支出	事業に直接要する費用	12,120,252
事務費支出	法人や事業の運営事務に要する人件費以外の費用	5,324,643
助成金支出	ボランティアグループ、福祉推進校等への助成金	3,036,456
負担金支出	県社協職員協議会等への負担金	36,000
固定資産取得支出	訪問入浴車購入費用	5,610,000
その他の活動支出	退職手当積立基金への預け金	5,372,340
支 出 合 計		<b>113,985,552</b>

役員紹介

● 役員10名

役 職	氏 名
会 長	中野 正義
副会長	中島富久代
理 事	足立喜久雄
//	日並 香
//	辻井 光明
//	秋山 紀史
//	浦上 美紀
//	前田 順子
監 事	田中 常生
//	佐古 正雄

\*任期 H31年6月の  
定時評議員会まで

● 評議員25名

選出区分	氏 名	選出区分	氏 名
議会議員	澤田 俊一	商工会	片岡 仁
行政関係	桐月 俊彦	消防団	木下 隆生
教育関係	高橋 和美	防犯協会	*調整中
民生・児童委員	神崎みどり	社会福祉施設	田中 良史
区長会	中島 寛治	子ども関係	中安 延哉
日赤奉仕団	羽戸尊比古	地域代表	越知谷 横田 榮
老人クラブ	長井 正美		粟賀北 堀口 利之
身障福祉会	谷岡 政幸		粟賀南 高橋 幸一
手をつなぐ育成会	日和 陽子		大 山 長井 勝
遺族会	川手 政昭		寺 前 中島 勇
共励会	方山紀代子		小田原 三谷 伸子
介護経験者	藤原恵美子		長 谷 立垣 直子
ボランティア	三木 昌子		

\*任期 H33年6月の  
定時評議員会まで

## 栗区で開催

### 認知症サポーター養成講座

キャラバンメイ  
トの楽護会による  
認知症サポーター  
養成講座が、6月  
9日栗区で開催さ  
れました。認知症  
の種類や症状、認  
知症の方の気持  
ち、接し方によつて  
大きく変わるな



ど、寸劇も交えたわかりやすい説明を受け、  
最後に参加された皆さんが日頃気になつてい  
ることをいろいろと質問されました。



栗区では集落の中での見守りやお互い  
様の助け合いの仕組みについて、地域包括  
協議会で定期的に話し合いを続けていま  
す。この養成  
講座で栗区に  
認知症サポ  
ーターがたくさ  
ん誕生し、安  
心して齢を重  
ねていける地  
域に向かっ  
て、また歩前  
進しました。

### 『善意の募金』街頭募金で 協力いただきました！

#### 神河中学校生徒会 ボランティア部

本年も6月を「善意の月間」として善意の募  
金運動を展開しました。その環として、神河  
中学校生徒会、ボランティア部の皆さんの自  
発的な取り組みにより、6月8日の夕方に  
エコー栗賀店前において街頭募金活動の  
御協力をいただきました。時折冷たい雨の降  
る中、あたたかい気持ちのこもった大きな声  
で、来店される方々に1時間近く呼びかけま  
した。地域の助け合いなどに活用されること  
を熱く伝え、来店される方の心にも届いてい  
ました。その熱心な呼びかけにより、多くの方  
に街頭募金の御協力をいただきました。そし  
て、「善意の月間」の期間中に学校内でも呼び  
かけて募金活動に取り組んでいただきました。  
神河中学校の皆さん、また募金に御協力  
いただきました皆様、本当にありがとうございました。

\*皆さまからお寄  
せいただいた募金  
は、福祉給食サービ  
スやボランティア活  
動、地域づくりのた  
めの助成金等の地  
域福祉活動に有効  
活用されます。



## TSU・NA・GU<sup>13</sup>

### 〈食事から健康長寿を〉

男性の皆さん、普段どれくらい御飯を作りますか？「若い頃は作っていたけど今は家族に任せている。」「自分では作れないから外食やお惣菜で済ませる。」「いやいや、こだわりの材料で凝った料理を作る!」など、いろいろな意見を聞きます。食生活のアンケート結果では、一人暮らしや高齢の御夫婦のみの世帯で調理を担っている男性の75歳以上の方の割合が高くなっています。また、栄養のバランスがとれているか気になる、献立を考えるのがおっくうと答えられた方も多くおられました。高齢男性は畑で野菜を作ることはよくされますが食事の用意は家族に任せてこられた方が多く、いざ自分が作る立場になった時に、調理はもちろん栄養のバランスを考えた献立を考えることは苦手な方が多いのかもしれない。

また、男女関係なく一人暮らしの方の食事は簡単に済ませられる事が多いようです。人間の身体は口に入れたものでできているので、栄養バランスが崩れると健康状態に大きな影響を及ぼし、外出や趣味を楽しむことが減り閉じこもりのきっかけになります。

神河町ではいずみ会が『男性の料理教室』を開催しています。また、今年度は低栄養予防を目的とした事業も計画しています。社協でもこのアンケート結果を受けて、栄養バランスが良く高齢者に好まれる献立を、広報紙を通じて紹介していきます。美味しく食べて、元気で長生きを目指しましょう!



# 社協からのお知らせ

ボランティア活動の充実に！

## ～御活用ください～ 県民ボランティア活動助成金～

ひよっこボランティアグループでは、次の条件を満たすボランティアグループに対し、上限3万円の助成を行います。

◎申請条件

- ・構成人数が5名以上の団体
- ・30年度中に12日以上継続的なボランティア活動を行っている
- ・活動に係る支出が6万円以上の見込み

◎申込締切 8月31日

申込用紙は社協窓口にあります。詳しくはお問い合わせください。

### 終わり(最期)よければ全てよし！

## 社協『終活セミナー』のご案内

自らの歩んだ人生を振り返り、その終焉までを悔いのないよう、また残された家族などに心配をかけたくないとの思いのもと、自らがあらかじめ準備を行うことを「終活」と表します。

今年度の社協「終活セミナー」を次のとおり開催いたしますので、終活について興味、関心のある方は、2日間を通じていろんなことを一緒に学んでみませんか。

◎開催日 9月4日(火)・9月7日(金)

◎テーマ 書いて納得！ 私のエンディングノートⅡ

◎アドバイザー 一般社団法人エンディングサポート協会

\*時間 13時30分～15時

\*会場 ケーブルテレビ局舎 研修室

\*定員 30人

\*受講料 無料

\*申込 定員になり次第、受け付けを終了いたします

033-233006



## 心身障がい者、生活困窮者等への助成事業

公益財団法人姫路十字会

昭和45年に設立され、心身に障がいをお持ちの方々や関係施設への助成を継続してまいりました財団法人姫路十字会は、平成26年4月1日に公益財団法人姫路十字会へと移行し、神河町の協力を得て、さらなる助成事業の拡充を進めております。

このたび、兵庫県神崎郡において、左記の内容により平成30年度事業を行いますので、対象となりうると思われる方、また該当施設は御応募ください。

尚、各申請については、予算の関係により、姫路十字会の選考基準に基づき審査及び選考をさせていただきます。

### ① 心身障がい等による生活困窮者への援護

援護金 3万円

対象 兵庫県神崎郡神河町に在住で、家族の中に重度の心身障がい等(身障手帳1級・2級・3級、療育手帳A判定、精神福祉手帳1級)の方がおられる世帯

条件 住民税の非課税世帯であること

方法 神崎支庁舎内健康福祉課窓口を設置された申請用紙に記入し、姫路十字会に郵送

添付書類 身障手帳等の写し、非課税世帯証明(家族全員の非課税証明)

### ② 心身障がい者施設等への助成

条件 兵庫県神崎郡内の施設及び環境整備に助成を必要とする心身障がい者施設等であること

方法 申請書を姫路十字会に郵送(申請書は姫路十字会ホームページからダウンロード)

### ③ 各申請書の受付期間

受付期間 平成30年8月1日～8月31日

支給日 平成30年9月28日

お問い合わせ先 公益財団法人姫路十字会 ☎079(224)0001  
※8月7日・10日・17日・23日にお問い合わせください

## お譲りします！

町内の方から預託のあった「介助式車いす」や「ポータブルトイレ」を、必要な方に譲渡します。お問い合わせは、社協へ

☎031-23003

※複数の方から希望があった場合は、社協で使用される方の状況等をお伺いした上で譲渡先を判断いたしますので御了承ください。



介助式車いす



ポータブルトイレ



## 品物を御提供ください！

皆様から無償で提供していただいた品物を神崎支庁舎の社協窓口において安価で販売し、その収益金を町内で生活に困窮されている方への支援に活用させていただきます。

御家庭で、お返し等でいただいた品物は余っていませんか。御協力をよろしくお願いいたします。

### 御提供いただきたい品物

お返しギフトなどでいただいた「コーヒー、サラダ油、缶詰、石鹸、洗剤、日用雑貨等

(※開封されたものや生鮮食品、消費期限が近づいた食品は御遠慮ください。)

\*お譲りいただける方は、社協へ御連絡ください。

☎031-23003

### 福祉ぷちショップ サマーバザール実施!

※8月26日(日)9時~12時、支庁舎入口横で、神崎高校ボランティア部の生徒さんに販売のお手伝いをしていただき、サマーバザールを実施いたします。ぜひ御来店いただき、御協力をお願いいたします。  
(売切れ時には、閉店となりますことを御了承ください。)

## 心配ごと相談のご案内

30年度より心配ごと相談事業を「行政・人権相談」と「法律相談」に再編しました。偶数月は「行政・人権相談」、奇数月は「法律相談」を毎月第4水曜日神崎支庁舎において開催します。

### 行政・人権相談

#### 偶数月の第4水曜日

#### ●開設時間／13時30分～16時

県や役場の行政サービス、施策に関する苦情、要望や各種制度の仕組み、申請窓口に関する問い合わせなどの相談を受け、その解決のための助言や関係行政機関に対して通知し問題の改善を行う行政相談委員と、差別や不当な扱いを受けているなど、大切な人権の侵害があった場合には、法務局などを通じて適切な処置を講じ救済を図るための相談窓口として人権擁護委員が、行政や人権に関する身近な問題について相談に応じます。  
相談時間は、概ね1人30分です。

### 法律相談

#### 奇数月の第4水曜日

#### ●開設時間／13時30分～16時30分

相続や金銭問題など、日常生活における法律上のトラブルを解決するために弁護士が相談に応じます。相談時間は1人30分です。

### 行政・人権相談

開設日	会場	相談員
8月22日	神崎支庁舎	高内三千男 (行政相談委員) 岡部久美代 (人権擁護委員)

事前予約は必要ありません。

### 法律相談

開設日	会場	相談員
9月26日	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

※法律相談は予約制です。  
前日までにご予約ください。

※皆様から頂く会費や赤い羽根共同募金を財源に実施しています。  
福祉に関する相談は、社協窓口でも職員が常時対応しています。



# 感謝のお知らせ

(5月12日～7月10日) (敬称略・受付順)

## 【善意銀行】ありがとうございます

氏名	地区	内容	一言コメント
平岡喜美子	鍛冶	供養として	
うぐいす荘	福本	福祉のために	平成30年度うぐいす荘ふれあい祭りチャリティバザー収益金
匿名		福祉のために	
溝垣克己	越知	供養として	
藤原初代	猪篠	供養として	お世話になりました。
澤田義行	猪篠	供養として	お世話になり、ありがとうございました。
星野稔憲	鍛冶	供養として	全ての方に感謝しています。
藤原寿一	越知	供養として	
太田邦夫	柏尾	福祉のために	
藤村美一	西宮市(杉)	福祉のために	お世話になりました。
山口弥寿子	大河	供養として	
神崎石油(株) 栗賀給油所	中村	福祉のために	
合計			367,888円

善意銀行の預託金は、町内小中学校・高校の福祉教育活動やボランティアの助成金、高齢者などへの給食サービスの材料代、地域づくり助成金などに使われています。

## 家族みんなで挑戦!! しゃきょうクイズ

応募先 〒679-2414 神河町栗賀町630  
神河町社協「クイズ係」  
Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

応募締め切り 9月7日(金)

知ってる人は記憶を呼び起こして!  
知らない人は調べてみてね!

①次のうち、今から50年前に起こった出来事を選んでください。

(ア)東京オリンピック (イ)ビートルズ初来日  
(ウ)三億円事件

②1999年の大ヒット曲「○○○3兄弟」。  
○○○は?

答えのわかった方は、1.問題の答え 2.住所 3.氏名4.社協かみかわの感想や社協への意見などをお書きの上、ハガキまたはEメールでご応募ください。抽選でクオカードをプレゼントいたします。

前号の答え ①「カバ」 ②「食パン」

◎当選者 早川 颯さん(栗賀町)

## 【物品収集】《古切手・ベルマーク・書き損じハガキ》

・匿名  
・神河町手をつなぐ育成会  
・中野 妙子 ( 澁 )  
・中野 玉枝 ( 澁 )  
・立岩 昭子 (宮 野)  
・しあわせのひなた(猪 篠)  
・辻井 ひろ子 (加 納)  
・きらきら館  
・子育て学習センターおひさま  
・健康福祉課  
・匿名  
・藤村 峰子 (高朝田)  
・(有)秋山ガスショップ(中 村)  
・(株)マジマ自動車(柏 尾)  
・石堂 明美 (鍛 冶)  
・鷺田 千枝子 (上小田)

## 【物品預託】 ありがとうございます

・稲川豊一 (大 畑) 男性用下着等  
・細岡英夫 (大川原) ポータブルトイレ等  
・三ッ葉老人クラブ タオル20本  
・星野稔憲 (鍛 冶) 介助式車いす  
・匿名 男性用下着等



## かみかわペンリレー 40人目



町内の皆さんを一つの輪で  
つなげます。  
〈前号の古隅富恵さん(宮野)からの紹介〉  
おおた まさみ  
太田雅己さん  
(柏尾)



質問:自身の性格を分析してみると……

答え:アマノジャク(あたり前と思う前に、なぜ?って考えてしまう)

質問:人にちょっと自慢できることを教えてください

答え:発想の転換

質問:あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え:とかいなか(便利な田舎)

質問:将来の夢はなにですか?

答え:自給自足の生活

質問:あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?  
(趣味など)

答え:音楽で健康に暮らす。イベント、音楽療法など

質問:これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は?

答え:結婚

質問:もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか?(できるだけ詳しく)

答え:片っ端から興味あることを試せる時間が欲しい。あれこれ体験したい。特に職人の技術を学ぶ。

質問:神河町のみなさまへメッセージをどうぞ!

答え:歌は人間を元気にします。みんなで楽しみ、健康に過ごしましょう。

古隅さんから太田さんにメッセージ

何事にも挑戦し、器用で労を惜しまず活動される人です。特に音楽療法では施設や病院に出向き認知症の予防に努められたり、地域のイベントでは懐かしい歌で盛り上げてくださいます。いつまでも今のスタイルで御活躍ください。私も見習います。